

参考資料 1－3

令和元年度第1回広島市消費生活審議会消費者教育部会 【令和元年6月10日開催】
「小学生用・中学生用学習教材」に対する御意見等

意見	対応
どういう形で使うのか。	<ul style="list-style-type: none">各学校へデータを配信して、各学校でアレンジして使用することを想定している。出前講座の教材としても使用する予定である。
何年生を想定しているのか。	<ul style="list-style-type: none">小学生用は小学4～6年生を想定している。中学生用は中学2～3年生を想定している。
話の流れや切り替わりが不自然である。 (小学生向け教材 2② ⇒ 2③、2⑤ ⇒ 2⑥など)	<ul style="list-style-type: none">製作の意図としては、この教材全てではなく、必要な箇所を部分的に選び、各教育現場で補足して利用していただくことを想定している。
言葉の補足があった方がよい。 (小学生向け教材 3①のワンクリック詐欺など)	
画像や動画で視覚的に分かりやすくしてはどうか。	
教材の指導案やワークシートはあるか。	<ul style="list-style-type: none">指導案やワークシートを作成する予定はない。